

平成 27 年度兵庫県老人クラブ連合会事業報告

第 1 基本方針

急速な少子高齢社会の進展に伴い、医療、介護、年金問題をはじめ、いわゆる「無縁社会」がもたらす孤独死、高齢消費者被害等多様な諸課題が発生している。また、介護保険制度の見直しにより、平成 27 年度から 3 年間以内に市町が対応することとなる「新地域支援事業」に対して、老人クラブ活動を活かした取り組みが望まれている。

こうしたことから、生活を豊かにする楽しい活動並びに地域を豊かにする社会活動を実践し、高齢者福祉の増進をめざす老人クラブ活動への期待は大きく、果たすべき役割は増大している。

このため、公益財団法人兵庫県老人クラブ連合会『のじぎくクラブ兵庫』は、社会に開かれ信頼される老人クラブとして、地域の高齢者の健康寿命をのばす健康づくりや介護予防活動、ひとり暮らし・高齢者夫婦世帯への在宅福祉を支える友愛活動並びに「新地域支援事業」における生活支援の担い手としての社会参加、子育て支援等次世代の育成や見守り、東日本被災地支援等の交流活動、交通安全、高齢消費者被害防止、美化・環境にやさしい活動等を推進した。

また、市町老連会長研修会等によるブロック・市町老連間の交流を図り、市町老連単独では行いにくい市町老連や地域の老人クラブの諸活動を支援した。

さらに、全老連提唱の「100 万人会員増強運動」に呼応し、地域の事情に即した「2.5 万人会員増強運動（平成 26 年度から平成 30 年度）」を積極的に推進し、老人クラブの組織強化を図り、老人クラブへの幅広い県民の理解と協力を促した。

第 2 重点事業

- 1 高齢者の健康づくり・生きがいつくり事業の推進
- 2 高齢者の福祉増進のための人材育成及び普及啓発事業の推進
- 3 高齢者問題に関する調査・研究事業の推進
- 4 市町老人クラブの強化育成事業の推進

第3 事業内容

1 高齢者の健康づくり・生きがいづくりに関する事業

(1) 健康づくり・介護予防事業の推進

健康づくり・介護予防に関する知識等の普及啓発とともに、県下9ブロックの老人クラブ連絡協議会と共催で高齢者の健康づくり・介護予防の推進を目的とした研修会の開催や市町老連で行う健康づくりに関する実践活動等をより発展させるための支援を行った。



ブロック名	開催日	開催地	参加者数	内 容
阪神南	27年10月16日	西宮市	306名	グラウンド・ゴルフ実践講習会
阪神北	28年2月10日	猪名川町	60名	健康づくり・介護予防講演会(転倒予防)
東播磨	28年2月4日	高砂市	350名	体験研究発表会・心をつなぐコンサート
北播磨	27年9月10日	三木市	50名	体力測定と歯科衛生指導、口腔体操
中播磨	27年10月27日	神河町	203名	親善グラウンドゴルフ大会
西播磨	27年11月17日	上郡町	50名	室内ペタンク大会
但馬	27年11月6日	養父市	152名	親善グラウンド・ゴルフ大会
丹波	27年7月21日	丹波市	64名	AED講習会、健康講演会 篠山城周辺ウォーキング
	11月5日	篠山市	58名	
淡路	27年10月22日	洲本市	299名	スポーツ振興大会 グラウンド・ゴルフ大会 ゲートボール大会
	11月4日	南あわじ市	576名	
	11月17日	洲本市	146名	

(2) 若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業の推進

県下の老人クラブ活動の活性化、強化のため、若手委員が協力して取り組む活動の促進を図ることを目的とし、各ブロックの若手委員が中心となり、いきいきクラブ体操等の普及を含め事業を実施した。

ブロック名	開催日	開催地	参加者数	内 容
阪神南	28年3月25日	尼崎市	46名	介護予防対策実践講習会
阪神北	27年10月15日	猪名川町	34名	地域の歴史再発見ウォーキング 缶詰を使った簡単料理教室
	28年2月19日	宝塚市	25名	
東播磨	27年10月21日	播磨町	33名	健康サロン ふるさと歴史探訪ウォーク
	27年11月4日	播磨町	50名	
北播磨	27年12月17日	多可町	100名	活性化並びに勧誘等の講演会

中播磨	27年11月19日	市川町	50名	ニュースポーツ（6種目）
西播磨	28年1月26日	太子町	61名	若手部活動報告
但馬	27年9月26日	豊岡市	28名	グラウンドゴルフ指導者養成講習会
丹波	27年11月5日	篠山市	60名	デカンショ節講習会
淡路	27年10月22日 28年2月25日	洲本市 南あわじ市	299名 170名	オリジナルの大笑い手法の作成・普及

（3）第2回健康ウォークラリー県大会の開催

高齢者の健康増進、自然観察や史跡めぐり、まちの探索を楽しみながら交流の輪を広げ、小野市老連及び北播磨ブロック老連協の協力のもとで開催した。

- 開催日 平成27年11月10日(火)
- 開催場所 小野市伝統産業会館（小野市王子町）
- 参加者数 40チーム(200名) 総参加者数 271名
- 内 容

史跡などの5ヶ所の観察ゾーンでの問題やチェックポイントでのゲーム等5ヶ所と時間設定を2時間43分にあらかじめ設定し、楽しみながらチームのコミュニケーションが図れるよう企画した。コース途中の好古館では、小野市老連女性部がお抹茶などで接待した。



- 競技結果
- 第1位 : 養父市老連
- 第2位 : 淡路市老連
- 第3位 : 芦屋市老連

（4）第3回グラウンド・ゴルフ県大会・交流戦の開催

高齢者の健康維持増進と会員相互の親睦を深め、交流の輪を広げることを目的に、加古川市老連及び東播磨ブロック老連協の協力のもと開催した。

- 開催日 平成27年10月9日(金)
- 開催場所 日岡山公園グラウンド（加古川市加古川町）

- 参加者数
 - ・ 県大会（団体） 37 チーム（6 人） 222 名
 - ・ 交流戦（個人） 119 名
 - ・ 総参加者数（応援、スタッフ等含め） 約 440 名



- 競技結果
 - ・ 県大会（団体）
 - 優 勝 はぴねすクラブ芦屋（芦屋市）
 - 準優勝 西大貫老人クラブ（福崎町）
 - 第 3 位 たつの市老連（たつの市）
 - ・ 交流戦（個人）
 - 優 勝 岡田 洋一（相生市）
 - 準優勝 北森 満（篠山市）
 - 第 3 位 木村 和子（播磨町）

（5）高齢者ニュースポーツ活動の促進

高齢者の体力測定の維持増進、スポーツを通じて地域住民との交流による生きがいづくりや外出機会、社会参加の促進を目的に気軽に誰もが自由にできる生涯スポーツとしてニュースポーツの普及に努めた。

（6）◎みずほ教育福祉財団助成事業「老人クラブ介護予防・健康づくり支援事業の実施

リーダー養成を通し市町老連の組織強化やキャンペーンイベントを通じた老人クラブPRと会員増強をねらいとして、健康に関する総合的な学習を10時間（10コマ）（基礎講座、運動、栄養、医療、歯・口腔等）3市町老連が取り組んだ。（西脇市老人クラブ連合会、上郡町高年クラブ連合会、香美町老人クラブ連合会）

（7）高齢者による地域の子どもの見守り、防犯、消費者被害・詐欺対策、美化環境にやさしい活動、交通安全指導などの社会貢献活動の推進

1）地域貢献活動の普及・啓発の推進

自治会等他団体と連携を図りながら、高齢者相互の支え合いや心のふれあい、学童の登下校時の見守り、消費者被害防止、交通安全、美化・環境にやさしい活動など地域貢献活動を展開するとともに、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページによる広報・情報提供などを通じて活動の普及啓発に努めた。

2) ㊦全老連「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン」の実施

高齢者の消費者被害を防止するため、関係機関・団体と連携し、消費者被害防止に努めるとともに、モデル市町老連で「見守りサポーター」を養成し、地域の高齢者の見守りや被害防止のための啓発に取り組んだ。

① モデル市町老連で「見守りサポーター」を養成

- ・芦屋市老人クラブ連合会

 - 警察・消費生活センター・弁護士を講師とした講演会やサポーターによる現場報告会を実施

- ・三田市老人クラブ連合会

 - 消費生活センターによる講座や報告会を実施

- ・上郡町高年クラブ連合会

 - 消費者講座を実施

- ・香美町老人クラブ連合会香住支部

 - 支部・地域で消費者講座を実施

② 関係機関等と連携した消費者被害防止活動の展開

各市町老連を通じ、消費者情報を周知するとともに、ホームページ等に掲載。また、会長研修会等において啓発活動を実施。

- ・市町老連会長研修会（平成27年7月10日・舞子ビラ神戸）

 - 県立生活総合センター講師による消費者情報講座を実施

- ・東播磨・北播磨・淡路ブロック女性・若手リーダー実践報告会

 - （平成28年2月12日・明石市生涯学習センター）

 - 三木市老連「じっちゃんばっちゃん劇団」による啓発劇を実施

③ 組織内外における広報活動の実施

詐欺被害防止啓発シールを500部作成し、兵庫県高齢者の集い、健康ウォークラリー県大会、ふれあいの祭典等で配布し、一般高齢者や孫世代にも注意喚起を行った。

(8) 祖父母世代による育児や子育て支援活動、在宅福祉を支える友愛活動等による地域の安全・安心暮らしづくりの推進

① 子育て支援者等活動事業の実施

少子高齢社会の進展に伴い、地域が一体となって子育て支援や、高齢者等の見守りが必要な人が増えている。

子どもや高齢者に対してきめ細かな見守り活動を兵庫県地域女性団体ネットワーク会議の助成を受けて3クラブが取り組んだ。

- ・市川町老人クラブ連合会（米作り・さつまいも堀り・餅つき・しめ縄

づくり・昔あそび等、小学校児童とのふれあい体験)

- ・朝来市老人クラブ連合会生野支部（高齢者への声掛け、生野高等学校「ふれ愛交流事業」の実施）
- ・南あわじ市老人クラブ連合会灘地区（子どもとの炭づくり）

② 友愛活動への取り組み

一人暮らしや寝たきり高齢者、高齢者世帯、施設入所者のお見舞い訪問などにより、声掛けや話し相手、見守り、安否確認、外出支援など在宅福祉を支える活動を展開し、閉じこもりや孤独死防止等に取り組むとともに、高齢者同士の心と心のふれあいや生活に役立つ医療や福祉、防犯情報などの提供を、住み慣れた地域で安全・安心な暮らしづくりのための日常的実践活動として取り組んだ。

(9) 「老人の日(9月15日)・老人週間(9月15日～21日)」「社会奉仕の日(9月20日)」における実践活動の推進

公園、公共施設などの清掃、花づくり等の美化、資源ごみの回収などの環境にやさしい活動にも、関係団体と連携をとりながら、活発な社会貢献活動を展開した。

2 高齢者の福祉の増進のための人材育成及び普及啓発に関する事業

(1) 平成27年度兵庫県高齢者の集いの開催

兵庫県との共催により、第一部の式典では、90歳以上の高齢者特別賞をはじめ老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ等の知事表彰及び県老連会長表彰・感謝並びに健康づくり・介護予防活動など5つの実践活動推進の



取組についての大会宣言を行った。第二部では、老人クラブによるサークル活動の成果発表を行い人材育成と普及啓発を図った。本年度は、第3部として、「兵庫県知事と県老連との意見交換会」を同時開催し、地域の活動や課題について、9ブロック老連会長と県老連女性・若手委員長が発表し、知事から助言がおくられた。

- 開催日 平成27年9月18日(金)
- 開催場所 兵庫県公館
- 参加者数 約600名

○ 内 容

オープニング

- ・コーラス 芦屋ハイランド寿会 ハイランドエコー

第1部 式典

- ・知事表彰・県老連会長表彰・感謝
- ・大会宣言 県老連副会長・女性委員長 澤田 とよ子

第2部 サークル活動発表

- ・南京玉すだれ 明石市福里福寿会 芸能愛好会「きずな」
- ・猪名川音頭 猪名川町老人クラブ連合会 チームいなぼう

第3部 兵庫県知事と県老連との意見交換会

(2) 高齢者リーダー等の養成事業の推進

老人クラブでは、休会・解散クラブ等により会員数が減少傾向にある中で地域の担い手として、クラブの活性化と会員加入増進運動に取り組み、一層の組織強化が求められている。

そこで地域の老人クラブの力を活かす方策を模索する一助とし、情報交流を深め、これからの老人クラブを共に考えた。

1) 市町老連会長研修会開催

- 開催日 平成27年7月9日(木)
～10日(金)

- 開催場所 舞子ビラ神戸
- 参加者数 市町老連の会長 38名
- 内 容

◇ ワークショップ

「素敵なこれからの老人クラブを
考えてみよう！」

兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見 真一

◇ 行政説明「高齢社会の現状と健康づくり」

兵庫県健康福祉部高齢社会局高齢対策課副課長 山平 和雄

◇ 高齢消費者被害情報

「こんな手口に気をつけて！！～ターゲットはあなたです～」

兵庫県健康生活科学研究所生活科学センター 濁池 智富

◇ 講演「身体が心が嬉しくなるウェルネス」

神戸常盤大学保健科学部看護学科教授 柳本 有二



2) 市町老連女性・若手リーダー研修会（拡大4ブロック）

「みんなが参加したくなる素敵な活動をつくろう！」をテーマに前期・後期のワークショップ方式で各グループごとに活動を企画し、秋頃に実際に活動を実施し、実践報告会において、活動中の写真をスライドで写しながら取組内容について発表し、今後の活動に向けて意見交換を実施

対象：市町老連の女性・若手リーダー

ブロック名	期	開催日	開催地	参加者数
阪神南・阪神北	前期	27年6月23日(火)	尼崎市	16名
	後期	7月14日(火)	川西市	17名
	実践報告会	28年2月23日(火)	川西市	26名
東播磨・北播磨・淡路	前期	27年6月26日(金)	明石市	29名
	後期	7月24日(金)	加古川市	29名
	実践報告会	28年2月12日(金)	明石市	60名
中播磨・西播磨	前期	27年6月18日(木)	たつの市	19名
	後期	7月16日(木)	〃	20名
	実践報告会	28年2月18日(木)	〃	26名
但馬・丹波	前期	27年6月25日(木)	養父市	17名
	後期	7月23日(木)	〃	18名
	実践報告会	28年2月23日(木)	〃	27名

3) ㊦新任会長・事務局長・担当者研修会

○ 開催日 平成27年5月27日(水) 第1回評議員会終了後

○ 開催場所 兵庫県民会館

○ 参加者数 市町老連新任会長・事務局長担当者 16名

○ 内 容

◇「老人クラブの歴史と現状・課題並びに組織・事業・事務局の役割」
兵庫県老連専務理事兼事務局長 小林 武

◇「平成27年度老人クラブに対する補助等について」

兵庫県高齢対策課副課長 山平 和雄

(3) ふれあいの祭典（ひょうご健康福祉まつり）出展参加

淡路市で開催された「淡路ふれあいフェスティバルにおける健康・福祉まつり」に淡路ブロック老連と県老連女性・若手委員が出展参加した。

○ 開催期間 平成27年11月14日(土)～15日(日)

○ 開催場所 淡路ワールドパーク ONOKORO 及び動物愛護センター淡路支所

○ テーマ 「みんなよっといで！遊び・体験・掘り出し物市」

○ 内 容

- ・ 県老連 各市町から提供された商品を、チャリティバザーで販売
- ・ 淡路ブロック 餅つき体験・昔遊びの体験
(吹き矢・割りばしゴム鉄砲・折り紙・輪投げ)

(4) 広報紙「きずな」の発行（10月、3月）及びホームページによる広報・情報提供

県老連、市町老連が行う研修会や大会、健康づくり・介護予防活動、子育て支援、友愛・奉仕などの地域貢献活動、ユニークな活動の取組事例紹介等を広報紙「きずな」及びホームページに掲載するとともに、行政からの高齢者福祉関連情報、交通安全、消費者被害防止等の広報・情報提供による普及啓発にも積極的に取り組んだ。

1) 広報紙「きずな」の発行

- ・ 発行：年2回（10月、3月）各13万部
- ・ 配布先：各市町老連、県・県議会・市町福祉行政機関、福祉関係団体、県内高齢者大学、県立図書館など

2) ホームページの充実

平成27年3月に新しく「ブロック・市町老連等の活動」ページを新設し、ブロック・市町老連が直接更新し速報性を活かし、タイムリーな情報発信等により広報活動の充実に努めた。

また、実施する事業の開催前に、記者発表やホームページ等を通じ、広く県民への情報提供や参加呼びかけなどにも努めた。

(5) 老人クラブ会員章の普及

老人クラブの会員意識の高揚や連帯感の醸成をより一層促進するため、全老連創立50周年記念会員章とあわせ「会員1個」を目標に会員章の普及を図り、老人クラブのより発展に向け、老人クラブ会員による拠金活動を行った。

◇ 普及数	会員章	平成27年度	117個	累計	147,547個
	全老連創立50周年記念		35個	累計	1,899個

3 高齢者問題に関する調査・研究事業

(1) 老人クラブ関係資料集の作成・販売

県老連事業運営の円滑な推進と老人クラブの活性化等に資することを目的に、県老連の概要や定款、事業計画をはじめ、関係法令、規程、通達等とともに、高齢者に関する、全国・兵庫県の諸統計資料等を取りまとめ

た資料を作成した。

平成 27 年 6 月 200 部（各市町老連へ配布）

(2) ブロック・市町老連便覧の作成

平成 27 年 10 月 200 部（各市町老連へ配布）

(3) 平成 26 年度単位クラブ会長加入促進にかかるアンケートの活用

4 老人クラブの強化育成に関する事業

(1) 老人クラブ会員加入促進活動の推進

全老連提唱の「100 万人会員増強運動」を踏まえ、「総力を結集して、県内 2 万 5 千人会員増強を達成しよう！」を運動スローガンに会員増強運動を展開（平成 26 年度～平成 30 年度）。広報、勧誘等による一層の勧誘活動を強化するとともに魅力ある活動を推進した。

クラブ数の推移 平成 26 年 4 月 1 日 3,789→平成 27 年 4 月 1 日 4,058

会員数の推移 〃 222,683 人→ 〃 234,048 人

(2) 市町老連の活動に対する支援

1) 事務手数料の交付

本会の運営に係る事務処理が円滑に行われるためクラブ数に応じて助成した。

2) 地区強化費の助成

老人クラブ活動組織の活性化等を図るために各ブロックに対し、地区強化費（1 ブロック平均 18 万円×9 ブロック）を助成した。

ブロック内市町老連の連携を密にするため、ブロック主催協議会・交流会を開催し、「ブロック地区強化費」を効果的に活用した。

①ブロック連絡協議会（各ブロック 4 回程度）

②女性交流会・研修会（各ブロック 2 回程度）

③若手交流会・研修会（各ブロック 2 回程度）

(3) 単位クラブ・市町老連活動支援事業（のじぎくクラブ兵庫助成事業）

各種団体等との交流老人クラブ活動の活性化と地域の元気づくりを図るため、新たな事業に取り組む単位クラブ又は市町老連等に対し、事業費を助成した。（1 事業につき市町老連は 10 万円、支部・地区老連・単位クラブは 5 万円を限度とした。）

平成 27 年度助成対象クラブは次の 7 団体（応募 15 団体）

- ・ 芦屋市老人クラブ連合会
- ・ 芦屋市老人クラブ連合会 サロン・ドゥ・茶屋
- ・ 加古川市老人クラブ連合会
- ・ 播磨町シニアクラブ連合会 二子北シニアクラブ
- ・ 加西市老人クラブ連合会
- ・ 宍粟市老人クラブ連合会 百千家満老人クラブ
- ・ 朝来市老人クラブ連合会 円山のぞみ会

（4）各種団体等との交流

1) 第 44 回全国老人クラブ大会

- 開催日 10 月 28 日(水) ～29 日(木)
- 会 場 静岡県コンベンションアーツセンター
- 参加者 兵庫県老連より 27 名 全国より 1,800 名
- 内 容

[第 1 日目]

◇ 活動交流部会



第 1 部会 支え合う地域づくり～新地域支援事業の展開に向けて

(加西市老連吉田会長が、認知症への理解について地域ぐるみで取り組んでいる事例を発表)

第 2 部会 同世代の連帯・仲間づくり～会員増強運動の推進

第 3 部会 演じる～仲間と共に楽しいクラブづくり

[第 2 日目]

◇ 講演「徳川家康と久能山東照宮」

講師 久能山東照宮宮司・久能山東照宮博物館館長

落合 偉洲 氏

◇ 式典

- ・ 全国老人クラブ連合会会長表彰
- ・ 宣言朗読
- ・ 次回第 45 回大会開催地報告（富山県）

◇ 一日目の宿泊先で秋田県老連 14 名と交流会を実施し、お互い

の活動自慢等を発表し交流を深めた。

2) 第28回全国健康福祉祭(ねんりんピック)

- 期 間 10月17日(土)～20日(火)
- 場 所 山口県山口市(総合開会式等)
田布施町(ウォークラリー大会)
- 参加者 兵庫県選手団 162名
(うち県老連参加者は、副団長の中村会長、事務局とウォークラリー交流大会選手として中村会長他若手委員等4名の6名)

3) 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

- 期 間 6月11日(木)
～12日(金)
- 会 場 滋賀県
琵琶湖グランドホテル
- 参加者 288名(うち兵庫県
老連から21名)
- 内 容



[第1日目]

- ◇ 基調報告 全国老人クラブ連合会常務理事 齊藤 秀樹
- ◇ 研究討議
 - 第1分科会 「健康寿命をのばす健康づくり・介護予防活動」の推進
 - 第2分科会 「暮らしの安心を支え合う友愛活動」の推進
 - 第3分科会 「他世代や関係団体と連携した地域づくり活動」の推進
 - 事例発表 南あわじ市老連会長 繁田 勝
 - 第4分科会 「会員加入促進に向けた仲間づくり活動」の推進
 - 座長 県老連副会長 澤田とよ子

[第2日目]

- ◇ 講演 「100歳人生を考える」
一般社団法人健康・福祉総研理事長 國松 善次
- ◇ 全体会 各分科会結果発表・意見交換

4) 宮城県石巻市老連との交流研修会

- 期 間 7月1日(水)～3日(金)
- 会 場 宮城県石巻市
- 参加者 18名(石巻市老連から30名)

○ 内 容

◇ 交流研修会

石巻市老連から震災当時の体験談や被災地の復興状況の説明、本県から、若手委員会の取り組みについて活動発表し、意見交換した。



◇ 被災地の復興視察

震災を風化させないために建立された「友愛の震災復興記念碑」・市内の魚市場・大川小学校等を石巻市老連役員による案内で視察。

◇ 記念品として、本会からマグダーツ 10 基(サンラッキー寄贈)、義援金 100 万円を贈る。

5) その他研修会等への参加

- | | |
|-----------------------|-------|
| ・全老連第 27 回女性リーダーセミナー | 1 名参加 |
| ・全老連第 13 期健康づくり中央セミナー | 1 名参加 |

(5) 地震等災害対策の意識啓発及び東日本大震災等の被災地県・市老人クラブ連合会への支援活動

阪神・淡路大震災の経験を踏まえ、地震等災害の対策への意識啓発を図るとともに、阪神・淡路大震災で支援を受けた本クラブとして平成 27 年度も引き続き東日本大震災等の被災地に対し、心のケアの支援や季節に合わせた真心のこもった品を贈るなどの物心両面からの支援活動を進めた。

東日本大震災等の被災地支援活動資金については、チャリティバザー等を実施した。

5 会の運営

(1) 役員会の開催

1) 評議員会

第 1 回 平成 27 年 5 月 27 日 (水) 兵庫県民会館

- ・平成 26 年度収支決算報告について
- ・理事の選任について
- ・監事の補欠選任について
- ・評議員の補欠選任について

- ・協議及び報告事項 7件

第2回 平成28年3月2日(水) 兵庫県民会館

- ・平成27年度収支補正予算について
- ・平成28年度事業計画について
- ・平成28年度収支予算について
- ・報告事項 25件

2) 理事会

第1回 平成27年5月13日(水) 兵庫県民会館

- ・平成26年度事業報告について
- ・平成26年度収支決算報告について
- ・理事の選任候補者について
- ・評議員及び監事の補欠選任候補者について
- ・平成27年度第1回評議員会の開催日程について
- ・協議及び報告事項 7件

第2回 平成27年5月27日(水) 兵庫県民会館

- ・専務理事の選任について
- ・会長・副会長の選任について
- ・相談役の委嘱について

第3回 平成27年6月5日(金) 兵庫県民会館

- ・各部会員の構成について等協議・報告事項 7件

第4回 平成27年7月10日(金) 舞子ビラ神戸

- ・兵庫県老人クラブ連合会会長表彰候補者について
- ・協議・報告事項 7件

第5回 平成27年9月9日(水) 兵庫県民会館

- ・平成27年度高齢者の集い並びに県知事との意見交換会について
等協議事項・広告事項7件

第6回 平成28年2月10日(水) 兵庫県民会館

- ・平成27年度収支補正予算について
- ・平成28年度事業計画について
- ・平成28年度収支予算について
- ・平成27年度第2回評議員会の開催について
- ・協議・報告事項 19件

3) 監事会

平成27年5月1日(金) 兵庫県民会館

- ・平成26年度事業報告及び平成25年度収支決算報告等について監査

4) 正副会長会

7 回開催し、県老連の事業運営を円滑に推進させるため、理事会及び評議員会に提案予定の重要案件等の内容についての事前検討・協議をはじめ、日常業務に関する事項を適切に運営に反映させるための方針や業務執行の決定等の検討・協議などを行った。

5) 部会

総務財政部会（3回）、調査広報部会（3回）、企画事業部会（3回）をそれぞれ開催し、県老連の総務財政の運営、調査と研究、広報活動、事業の企画全般と事業実施推進などについて検討・協議などを行った。

6) 委員会

女性委員会（2回）、若手委員会（2回）及び女性・若手合同委員会（2回）を開催し、女性の老人クラブ活動への企画運営など積極的な参画や女性特性を生かした活動の推進及び若手会員の斬新な発想を生かし老人クラブ活動の総合的かつ効果的な事業の推進等について検討・協議などを行った。

(2) ブロック・市町老連事務局長・担当者会議の開催

- 開催日 平成 28 年 2 月 24 日（水）
- 開催場所 兵庫県民会館
- 参加者数 41 人
- 内 容
 - ◇ 「平成 28 年度老人クラブに対する補助等について」
県高齢対策課副課長 山平 和雄
 - ◇ 「平成 28 年度県老連関係事業の推進について」
県老連専務理事兼事務局長 小林 武

(3) 表彰・感謝

1) 平成 27 年 9 月 18 日（金）に、兵庫県公館にて開催した「平成 27 年度兵庫県高齢者のつどい」の第 1 部式典において、下記の表彰（感謝）を行った。

- 知事表彰
 - ・ 老人クラブ育成功労者 54 名
 - ・ 優良老人クラブ 25 団体
- 県老連会長表彰
 - ・ 老人クラブ育成功労者 136 名

- ・ 優良老人クラブ 26 団体
- ・ 優良市町老人クラブ連合会 1 団体
- ・ 仲間づくり優良老人クラブ、市町老人クラブ連合会 10 団体

○ 伝達

◇ 全国老人クラブ連合会「活動賞」・「特別賞」

- ・ 仲間づくり活動部門
 - 高砂町老人クラブ連合会（高砂市）
 - 阿弥陀町老人クラブ連合会（高砂市）
 - 笹倉町老人クラブ（加西市）
- ・ 健康づくり活動部門
 - 堂松北老人クラブ連絡会女性部（尼崎市）
 - 伊丹市老人クラブ連合会（伊丹市）
 - 香美町老人クラブ連合会（香美町）
- ・ ボランティア活動部門
 - 下坂部親和福寿会（尼崎市）
 - 高山町老人クラブ（小野市）
 - 多可町老人クラブ連合会中支部（多可町）
- ・ 100 万人会員増強運動特別賞
 - サンヴェール尼崎老人クラブ年輪会（尼崎市）
 - 東部永楽会（高砂市）
 - 小池前老人クラブ（稲美町）
 - 川西市老人クラブ連合会（川西市）

2) 全国老人クラブ連合会会長表彰

平成 27 年 10 月 29 日静岡県静岡市で開催された第 44 回全国老人クラブ大会において表彰された。

- ・ 老人クラブ育成功労者

富田 幸生（伊丹市）	三輪 一三（香美町）
弘瀬 智（明石市）	澤田とよ子（南あわじ市）
- ・ 優良老人クラブ・優良市町老人クラブ連合会

明石市高年クラブ連合会	市川町老人クラブ連合会
多可町俵田老人クラブ	佐用町高年クラブ

(4) 関係機関・団体との連携

- 1) 全国老人クラブ連合会・近畿老人クラブ連絡協議会、都道府県・指定都市老連との連携を密にし、事業の展開を図った。

2) 兵庫県健康福祉部をはじめ、(社福) 兵庫県社会福祉協議会、(公財) 兵庫県生きがい創造協会等福祉関係行政機関・団体と連絡・協調し、事業の円滑な展開を図った。

3) 予算確保要望の推進 (県・県議会等)

① 平成 27 年 9 月 2 日 (水) 兵庫県庁において、県老連正副会長が出席し、県高齢社会局成田局長に対し、老人クラブ活動に関する平成 28 年度兵庫県予算編成について、県老連会長から井戸知事あてに次の要望を行った。

- ・単位老人クラブ及び市町老人クラブ連合会が行う諸活動に対する助成
- ・単位クラブが行う子育て支援、独居老人への見守り等地域における見守り活動に対する助成
- ・市町老人クラブ連合会及び県老人クラブ連合会が行う健康づくり・介護予防活動に対する助成
- ・県老人クラブ連合会が行う高齢者のための事業や市町老人クラブ連合会会長等の研修会に対する助成

② 平成 27 年 9 月 14 日 (月)・平成 28 年 3 月 18 日 (金)に、県議会自由民主党県議団に対しても、県と同様の内容で要望及び意見交換等を行った。

(5) 老人クラブ傷害保険への加入促進

活動昼夜日常生活の中で会員の万一の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」の普及促進を図ると共に、平成 26 年 10 月から、活動中に誰かをケガさせてしまった！誰かのモノを壊してしまった！そんな時に相手の損害を補償する「賠償責任保険」を促進した。

また、老人クラブ傷害保険契約実績が上位のところに対して感謝状が贈呈され、平成 27 年 9 月 18 日 (金) 兵庫県公館で開催された「平成 27 年度兵庫県高齢者のつどい」の式典の席上で 6 市町老連が伝達された。

尼崎市老人クラブ連合会	神河町老人クラブ連合会
香美町老人クラブ連合会	稲美町老人クラブ連合会
多可町老人クラブ連合会	佐用町高年クラブ

○ 老人クラブ傷害保険加入状況 (平成 28 年 3 月末現在)

- ・全体クラブ数 4,058 クラブ ・会員数 234,048 名
- ・加入クラブ数 831 クラブ ・加入者数 17,367 名 ・加入率 7.42%

○ 賠償責任保険加入状況 (平成 28 年 3 月現在)

- ・加入クラブ数 60 クラブ
- ・保険料額 241,700 円 ・平均保険料 4,028 円